

令和3年度

シラバス

1年生(第20期生)



徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校

看護科

令和3年度 (国語) 科 シラバス

教科 科	国語	科 目	国語総合		単 位 数	4単位	学 年	看護科 1 年
教科書	新編 国語総合（教育出版）		副 教材	新編国語総合 完全準拠 新編国語総合 学習課題ノート(教育出版)				
評価 方法	・出席状況 ・定期考査 ・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・課題テスト ・小テスト ・週課題 ・提出物(課題, 作品等)							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	一 随筆 頭の中の無限大	7	筆者の思考の過程を理解し、自分のものの見方・感じ方・考え方を豊かにしている。
		『赤毛のアン』との出会い		心がひかれる理由がわからないまま、問いを保ち、答えを探した筆者の考え方を理解している。
	4・5	二 小説1	8	
		雨傘		こまやかな表現やレトリックに着目し、少年と少女の心情の交流を読み取っている。
		デューク		一人称小説の特徴を踏まえ、文章の表現に即して場面や状況を理解し、主人公の心情の変化を読み取っている。
		ほねとたね		一人称小説の特徴をふまえ、文章の表現に即して場面や状況を理解し、主人公の心情の変化を読み取っている。
	5	表現編	1	
		① メールと手紙		メールと手紙の特性を理解し、形式に則った手紙を書いている。
	5	一 古典入門	2	
		古典の一節を音読しよう		基本的な歴史的仮名遣いと、その読み方を理解している。
		二 説話	4	
		児子のそら寝 老僧の水練		登場人物の心情を想像し、話のおもしろさを読み取っている。 場人物や情景、心情などを表現に即して正確に読み味わい、当時の人々のものの感じ方、考え方に思いをはせている。
	6	三 評論1	6	
		想像するちから 彼らがそれを学ばなければならない理		チンパンジーの絵の特徴と、病気になったチンパンジーの行動について評論の読解方法を習得し、筆者が教育のカタログ化に反対する理由
	6	三 随筆	7	
		『徒然草』 高名の木登りといひし男		内容を正確に理解し、兼好のものの見方・考え方について考察している
		『徒然草』 仁和寺の法師		内容を正確に理解し、兼好のものの見方・考え方について考察している
		『徒然草』 奥山に猫またといふものありて		内容を正確に理解し、兼好のものの見方・考え方について考察している
		『徒然草』 花は盛りに		内容を正確に理解し、兼好のものの見方・考え方について考察している。

	7	四 詩	6	用いられている特徴的な比喩表現を理解し、イメージを感じ取り、レトリックがリズム感を生み出すことと、詩にこめられたメッセージを理解し、味わっている。
		サーカス		用いられている特徴的な比喩表現を理解し、イメージを感じ取り、レトリックがリズム感を生み出すことと、詩にこめられたメッセージを理解し、味わっている。
		私が一番きれいだったとき		用いられている特徴的な比喩表現を理解し、イメージを感じ取り、レトリックがリズム感を生み出すことと、詩にこめられたメッセージを理解し、味わっている。
	7	二十億光年の孤独	2	表現の特徴や効果を捉え、朗読している。注釈を参照して戦時中の用語や、広島言葉などを理解し、語句の文脈上の意味を捉えて読んでいる。
		五 戯曲		
	7	少年口伝隊一九四五	1	小論文を書く際の必要事項を理解し、自分の意見と根拠を明確にし、説得する順序を考えて小論文を書いている。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
2 学期	8		0	
	9	一 漢文入門	3	返り点・送り仮名・句読点という訓点の用法や置き字について理解し、漢文に親しみ、音読の習慣を身につけている。
		訓読の基礎		
		名言		
	9	二 故事	7	本文の意味を正しく理解し、故事を文章表現などにおいて正しく使用している。
		助長		
		虎の威を借る		
		蛇足		
	9	六 小説2	6	登場人物の会話や行動、しぐさや表情などを語彙や表現に着目して読み取り、心情を理解している。
		とんかつ		
		葉桜と魔笛		
	10	表現編 ②スピーチをしよう	2	三段構成のメモを作り、聞き手に理解しやすいように留意してスピーチ
	10	四 物語1	3	『平家物語』の文学史上の意義を理解し、無常観や武士の生き方につ
		平家物語 宇治川の先陣争ひ		
	10	七 評論2	8	反復や対比を使った説明の仕方を理解し、東西文化の違いを読み 具体例の対比を整理して、治具の概念を、環境と人間を考える視点に
		水の東西		
		治具		
	10 ・ 11	三 史伝	7	本文を正しく現代語訳し内容を理解している。 本文を正しく現代語訳し内容を理解している。 本文を正しく現代語訳し内容を理解している。
		管鮑の交わり		
		晏子の御者		
	11	死せる孔明生ける仲達を走らす	4	筆者の鑑賞文の内容や表現を理解して、作品を味わっている。 各作品の感動の中心や修辞技法を理解して、作品を味わっている。
		八 俳句・短歌		
		折々の歌		
	11	作品	4	四季に関する和歌や心情をうたった和歌の修辞と、詠みこまれた情
		五 和歌と俳諧		
		四季の歌		
	11	心の歌	4	四季に関する和歌や心情をうたった和歌の修辞と、詠みこまれた情

11	表現編 ⑥詩歌を作ろう	2	互いに作成した詩歌を発表し、詩歌に描かれた心情について話し合っ
11 ・ 12	五 和歌と俳諧 奥の細道 旅立ち 奥の細道 平泉 俳諧	5	『奥の細道』や俳諧の文字文的意義を理解し、字語や字即ち由意しな がら句にこめられた作者の心情を理解し、字語や字即ち由意しな がら句にこめられた作者の心情を読み取った作者の心情で読む取り、心 情面からの理解が深まっている
12	四 唐詩 唐詩	6	・詩の形式や押韻・対句について理解している。
12	表現編 ③ディベートをしよう	2	ディベートが論理的に議論し合うゲームであることを理解し、自分の意

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
3 学 期	1	九 小説3 羅生門	10	視点や語りの効果を理解し、下人や老婆の状況・行動・心理を読み取 り、下人のエゴイズムについて考察を深めている。
		夜中の汽笛について、あるいは物語 の効用について		設定や展開を把握するところから始めるのではない小説に接し、語り に注目して小説を読み味わっている。
		六 物語2 『竹取物語』 かぐや姫の昇天 『伊勢物語』 芥川 『伊勢物語』 さらぬ別れ		登場人物の心情や話に描かれた情景を想像しながら、表現に即して 古典の物語文学を、和歌の果たす役割に着目しながら、人物・情景・ 心情などの表現に即して読み味わっている。
	2	十 評論3 物語られた過去 自然保護の二面性 見えない貧困―自己責任論批判	11	論理展開を的確におさえ、筆者の指摘を理解するとともに、改めて歴 史や社会、人々の暮らしについて考察しようとしている。
				筆者の言う、自然を保護することの二面性を理解している。
				貧困という、現代の世界が抱える課題に対して、異なる意見の対話を
	3	五 思想 論語 老子と莊子 大道廃れて、仁義有り 老子と莊子 胡蝶の夢 知っていること、知らないこと	6	本文を正しく現代語訳し、孔子の政治思想や生き方について理解して 老子の思想について理解している。
				莊子の思想について理解している。
				『知っていること、知らないこと』を読み、筆者の主張を読み取ったり、 子路について書かれた『弟子』(中島敦)を読んだりして、ものの見方、
	3	表現編 ⑤会議と話し合いの技法	2	会議と話し合いの形態や特徴を理解し、問題の解決を図る会議で建

令和3年度 公民科 シラバス

教科	公民科	科目	現代社会	単位数	2単位	学年	看護科1 年
教科書	最新現代社会(教育出版)		副教材	ニュービジョン現社(浜島書店) 「最新 現代社会」完全準拠 現代社会 演習ノート(教育出版)			
評価方法	・出席状況 ・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・提出物(演習ノート, 週課題, 長期休業中課題) ・定期考査, 課題テスト						

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1学期	4 5 6	第1編 現代に生きる	18	・現代社会と人間に関わる事柄について関心を持ち, 主体的に考え, 取り組もうとしているか。
		第2編 私たちの生きる社会		
		第1章 青年期と現代社会		
		第1節 現代の社会		・現代社会の諸問題の現状について, 有用な情報を効果的に活用しているか。
		第2節 現代に生きる倫理		・先人たちの様々な思想や生き方を学ぶことにより, 人間存在や価値について広い視野にたつて多面的・多角的に考察しているか。
				・人間の在り方生き方について, 自覚を深めようとしているか。
		第3節 日本の伝統文化と思想のあゆみ		・年中行事や伝統文化の意味を学ぶ中で, 社会参加と自己形成の課題について主体的に取り組もうとしているか。
	6 7 9 10	第2章 人権保障の原理と日本国憲法	23	
		第1節 個人の尊重と法の支配		・法の支配について基本的な事柄を理解し, その知識を身に付けているか。
		第2節 日本国憲法の人権保障		・有用な情報を適切に選択して, 効果的に活用しているか。
		第3章 民主政治と日本国憲法		
		第1節 民主政治とは		・民主政治について, 基本的な事柄を理解し, その知識を身に付けているか。
		第2節 日本国憲法の基本原理と平和主義		・日本国憲法の基本原理について, 基本的な事項を理解し, その知識を身に付けているか。
		第3節 日本国憲法と政治の仕組み		・政治の仕組みについて, 基本的な事柄を理解し, その知識を身に付けているか。
		第4節 民主政治と政治参加		・国民の政治参加について関心を高め, 意欲的に課題を探究しようとしているか。
2学期	10 11 12	第4章 現代の経済社会と経済活動のあり方	19	
		第1節 現代経済の仕組み		・社会の変化や様々な考え方を踏まえ, 公正に判断しているか。
				・有用な情報を適切に選択して, 効果的に活用しているか。
		第2節 政府の役割と財政・金融		・財政問題について, 有用な情報を効果的に活用しているか。
		第3節 豊かな社会を旨として		・日本経済の発展とその課題について, 多面的・多角的に考察しているか。
				・労働問題や社会保障制度について, 基本的な事柄を理解し, その知識を身に付けているか。

			・社会的事象の本質を多面的・多角的に考察し、公正に判断しているか。
3 学 期	1 2 3	第5章 国際社会の動向と日本の果たすべき役割	
		第1節 国際政治とその課題	・国際平和への取り組みについて、基本的な事柄を理解しているか。
			・国際社会における日本の果たすべき役割について、社会の変化や様々な考え方を踏まえ、公正に判断し表現しているか。
		第2節 国際経済とその課題	・国際協力の必要性について、意欲的に探求しようとしているか。
		第3節 地球社会の課題	・有用な情報を適切に選択して、効果的に活用しているか。
		第3編 共生社会を旨として	・よりよい社会の実現に向けて、課題を探究しようと主体的に取り組もうとしているか。

令和3年度 (数学) 科 シラバス

教科 科	数学科	科 目	数学Ⅰ		単 位 数	3単位	学 年	看護科 1 年
教科 書	新編 数学Ⅰ（数研出版）		副 教 材	Study-Up ノート 数学Ⅰ（数研）				
評価 方法	・定期考査 ・課題テスト ・提出物							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4月	式の計算	10	整式の加法, 減法の計算ができる 指数法則を使って, 整式の乗法の計算ができる 展開公式, 因数分解公式ができる
	5月	実 数	10	数の分類を理解している 分数と循環小数の書き換えができる 数直線と絶対値を理解している
	6月			根号を含む式の計算, 分母の有理化ができる
		1次不等式	8	不等式の性質の理解している 1次不等式, 連立不等式を解くことができる
	7月	集合と命題	11	集合の基本概念を理解している 共通部分, 和集合, 補集合, ド・モルガンの法則を理解している 命題とその逆・対偶・裏を理解し, 真偽を調べることができる 対偶, 背理法を用いた命題の証明ができる
2 学期	9月			
	10月	2次関数とグラフ	10	放物線とその軸, 頂点の性質を理解している 平方完成して, グラフを描くことができる
	11月	2次関数の値の変化	10	最大値, 最小値を求めることができる 与えられた条件から2次関数を決定することができる
		2次方程式と2次不等式	13	2次方程式を解くことができる 判別式を利用することができる 2次不等式を解くことができる
	12月			
3 学期	1月	三角比	11	直角三角形と三角比の関係を理解している 三角比の相互関係を理解している 座標による三角比を理解している
		三角形への応用	11	正弦定理, 余弦定理を理解し使うことができる 三角形の面積公式を使うことができる
	2月	データの分析	11	度数分布表とヒストグラムをかくことができる 平均値, 中央値, 最頻値を理解し, 求めることができる 四分位範囲, 箱ひげ図を理解している
				分散, 標準偏差を理解している
	3月			散布図と相関関係を理解している

令和3年度 (理) 科 シラバス

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	高等学校 改訂 科学と人間生活(第一学習社)		副教材	改訂 ネオパルノート 科学と人間生活(第一学習社)			
評価方法	・出席状況 ・定期考査 ・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・課題テスト ・小テスト ・週課題 ・提出物(宿題, 実験レポート) ・探究活動への取り組み(意欲, 技能, 考察力)						

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	第 I 編 科学技術の発展	4	科学技術の発展が現代の人間生活にどのように貢献してきたか興味をもって学習する。 科学技術の発展に貢献した多くの科学者の業績と, 人間生活に対する貢献についての知識をもっている。 科学者の業績について, インターネット等を利用して調べる方法を身に付けている。
	5 6 7	第 II 編 人間生活の中の科学 第 1 章 物質の科学 第 1 節 材料とその利用 プラスチックを構成する粒子	18	人間生活に不可欠なプラスチックについて興味をもち, それらの性質, 化学構造, 用途について理解しようとする。 プラスチックの化学的性質の違いや構造状の特徴から, 用途の違いを考察する。 プラスチックの構成粒子である原子や, 共有結合について理解している。 分子の生成と共有結合の仕組みについて関心をもち, 共有電子対等の考え方を理解している。 高分子化合物の構造について関心を持ち, 重合反応および単量体と重合体の関係について理解している。 イオンの生成の仕組みについて関心をもち, 理解する。原子は原子核と電子からなり, 電子の状態が物質の状態に大きく寄与することを推論する。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9 10	第 2 節 衣料と食品 栄養素, 食品中の主な成分と性質	18	食品中の主な成分と性質について意欲をもって学習する。 食物中の栄養素, 栄養素が取り込まれる過程について理解している。 炭水化物の分類と化学構造, 性質と働きについて理解している。 タンパク質の構造や性質, タンパク質の働きについて理解している。 脂質の構造や働き, 無機塩類やビタミンの役割について理解している。 食品中の成分の構造や性質の違いから, 生体内の働きについて思考できる。
	11 12	第 2 章 熱や光の科学 第 2 節 光の性質とその利用	12	光の速さを調べる過去の実験を通して, 光の速さについて理解している。 光の反射・屈折・分散・散乱の現象について, 科学的に考察できる。 光の回折・干渉・偏光の現象について, 理解している。 日常生活に利用される電磁波について意欲的に学習し, 情報通信, 医療, 物質の構造解析などへの電磁波の利用について理解しようとする。 電磁波の種類と性質に関する知識を習得している。 情報通信や医療, 物質の構造解析などへの電磁波の利用に関する知識をもっている。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1 2	第3章 生命の科学 第2節 微生物とその応用	12	身の周りに生息する微生物に関心を抱き、自然界にみられるさまざまな微生物について理解しようとする。 微生物の発見の研究史に関心を持ち、科学的な経緯について理解している。 発酵と腐敗の違いを判断でき、発酵が人間生活に役立っていることを考察でき、微生物が、抗生物質やワクチンの製造に利用されることを過去の研究者の業績を通して理解している。
	2 3	第4章 地球や宇宙の科学 第1節 身近な自然景観と自然災害	6	周囲にみられる多様な景観に興味を持ち、その成因や日本列島の特徴、プレート動きを理解しようとする。 日本列島の地震活動と地震の発生のしくみを理解している。 主にプレートの活動によって地震が起こることを考察できる。

令和3年度（保健体育）科 シラバス

教科 科	保健体育	科 目	体育		単 位 数	3単位	学 年	看護科 1 年
教科 書	現代高等保健体育改訂版(大修館)			副 教 材				
評価 方法	・出席状況 ・意欲, 態度 ・新体力テストの記録 ・実技テスト ・ワークシート ・個人評価							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	体づくり運動	6	主体的・積極的に取り組むことができています。
				自身のねらいに応じて, 体力を高める運動が選択できています。
		体育理論		体の構造と動きについて理解できています。
				わが国発祥のスポーツについて, グループで話し合うことができています。
	5,6	集団行動	12	集団として必要な行動の仕方を身に付けています。
		新体力テスト		自己の目標を立てて取り組むことができています。
	6, 7	球技(バレーボール)	12	主体的・積極的に取り組むことができています。
				サーブの打ち方を理解し, ゲームで使うことができる。
				ボールをつなげることを意識し, ゲームができています。
				怪我の予防やルールが守られている。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	体づくり運動	11	主体的・積極的に取り組むことができている。
				自身のねらいに応じて、体力を高める運動が選択できている。
		ダンス		主体的に取り組むことができている。
				音楽に合わせて仲間と対応して踊ることができている。
	10,11	球技(バドミントン)	16	主体的・積極的に取り組むことができているか。
				コミュニケーションを取りながらゲームを展開することができている。
				協調性を持ち積極的に役割を果たしている。
	11,12	球技(バスケットボール)	16	協調性を持ち、積極的に取り組むことができている。
				ルールを理解し、審判などの運営ができている。
				いろいろなパスの種類があることを理解できている。
				ドリブルシュートの方法を理解できている。
			ルールを守ることができている。	
12	体育理論	2	スポーツ文化への関わり方を理解できている。	
			オリンピズムとオリンピックムーブメントについて理解できている。	

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
	1	体づくり運動	6	主体的・積極的に取り組むことができています。
				自身のねらいに応じて、体力を高める運動が選択できています。
		陸上競技(持久走)		自己の目標を立てて取り組むことができています。
				自己の体力に応じて、積極的に取り組むことができています。

3 学 期	1,2	球技(バスケットボール)	10	主体的に取り組むことができている。
				学習した知識や技能を活用しながら、ゲームができている。
				作戦を意識し、改善しながらゲームができている。
				ドリブルシュートが身に付いている。
	2,3	球技(バドミントン・バレーボール・バスケットボール・卓球)	12	学習した知識や技能を活用しながら、ゲームができている。
				ゲームの展開を工夫できている。
				健康・安全に留意し、各運動種目のルールが守られている。
	3	体育理論	2	スポーツが経済に与える影響を理解できている。
				ドーピングが与える影響について理解できている。

令和3年度 (芸術) 科 シラバス

教科	芸術科	科目	音楽Ⅰ		単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	MOUSA1(教育芸術社)		副教材					
評価方法	実技テスト(アンサンブル・個人), ノート・課題の提出, 出席状況, 授業への取り組み方等							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4・5	正しい発声法を身に付けよう	6	- 姿勢や身体の使い方, 呼吸法, 発声法などに気を付けて歌うことができる - 曲想と歌詞の内容がどのようにかかわっているかを感じ取れる - 自分なりのイメージをもって, 声の音色や強弱, 旋律の特徴などを生かして歌うことができる
	5	ボディー・パーカッションに挑戦しよう	2	- ボディー・パーカッションの音色を工夫しながら演奏する - 共通のイメージをもって, アンサンブルにふさわしい表現を心がける
	5・6	表現を工夫してリコーダを演奏しよう	4	- リコーダーの特徴を理解し, 基礎的な奏法を身に付け, 音色や奏法の特徴を生かして演奏することができる。 - 音色, リズム, 旋律, 強弱など, 音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し, 表現を工夫して演奏する
	6	ミュージカル・ナンバーを歌おう	8	- 曲想と歌詞の内容や楽曲の背景がどのようにかかわっているかを感じ取れる - 自分なりのイメージをもち, 楽曲に合うように表現を工夫できる - 音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合っているかを感じ取れる
	7	音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取ろう	6	- 楽曲の鑑賞を通して, 声や様々な楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取れる - 音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解できる - 楽曲の文化的・歴史的背景や, 作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解できる - 鑑賞した後に, 感じ取ったことなどをまとめて発表し合い, 理解を深める

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	表現を工夫して合唱をしよう	4	- 一人一人が主体的, 積極的に歌い, 各パートの役割やハーモニーを意識して合唱の喜びを味わう - 共通のイメージをもって, 楽曲にふさわしい表現を心がける
	10	表現を工夫してギターを演奏しよう	6	- ギターの音色や奏法の特徴を生かして演奏できる - 音色, リズム, 旋律, 強弱など, 音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し, 表現を工夫して演奏する
	10・11	日本や外国の歌曲に親しみ, 独唱に挑戦しよう	8	- 姿勢や身体の使い方, 呼吸法, 発声法などに気を付けて歌う - 曲想と歌詞の内容や楽曲の背景がどのようにかかわっているかを感じ取れる - 歌と伴奏それぞれの役割をよく理解して独唱する - 楽曲の文化的・歴史的背景や, 作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解できる - 演奏者による表現の違いなどについて, 鑑賞後に批評文を書いたり感想を述べ合ったりする
	11	和楽器に親しみ, 音階を選んで旋律をつくろう	6	- 和楽器の音色や奏法の特徴を生かして演奏できる - 音階による雰囲気の違いを感じ取り, つくりたい曲のイメージに合った旋律をつくる - 日本の伝統音楽における楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取り, 鑑賞後に批評文を書いたり感想を述べ合ったりする
	12	能や謡に親しもう	4	- 謡の発声や歌唱法について学習し, 表現を工夫して謡える - 能の表現の特徴や文化的・歴史的背景を理解し, そのよさや美しさなどを味わって鑑賞する
		発音や発声などを工夫して声によるアンサンブルをつくろう	2	- オノマトペのもつリズム感やアクセントの特徴を生かし, パートの組み合わせ方などを工夫してグループによるアンサンブルをつくる - 共通のイメージをもって, アンサンブルにふさわしい表現を心がけることができる

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
3 学期	1	表現を工夫して合唱やアンサンブルをしよう	4	・主体的、積極的に歌い、各パートの役割やハーモニーを意識して合唱やアンサンブルの喜びを味わうことができる ・共通のイメージをもって、楽曲にふさわしい表現を心がける
	2	サンバやジャズに親しもう	6	・リズムや強弱など、サンバやジャズを形づくっている要素及び奏法について理解できる ・ジャズの文化的・歴史的背景や演奏者による表現の特徴を理解し、そのよさや美しさを味わって鑑賞する
	3	世界の諸民族の音楽に親しもう	4	・アリランとヨーデルの声の音色、リズム、旋律などの特徴を感じ取り、曲に合うように歌声を工夫できる ・それぞれの国や地域の音楽の特徴、曲想と音楽を形づくっている要素とのかかわり、文化的・歴史的背景を理解して鑑賞する ・それぞれの国や地域の音楽の共通点や相違点に着目し、多様な表現による音楽美について感想を述べ合える

令和3年度 (芸術) 科 シラバス

教科	芸術科	科目	美術 I		単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	高校生の美術 I（日本文教出版）			副教材				
評価方法	授業への取り組み方，作品の創作過程，作品							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	オリエンテーション	1	
	4・5	グラデーション	11	色の性質や働きに関心を持ち、効果的に生かす。
				同じグレードで変化させるためには何をすべきか考える。
				明度・彩度を12段階に正確に塗り分ける。
				3原色と色相環を理解する。
	6・7	レタリング	14	読みやすく、美しい文字の形に関心をもつ。
				基本点画の組み立てから生まれるバランスと統一感に注意する。
				書体・大きさ・太さ・配置・色などを注意深く表現する。
				並びあう文字全体の統一感が大切であることを理解する。
2 学期	9・10	人権ポスター	14	伝えるべき人権の内容について知る。
				キャッチコピー・イラスト・レイアウトについて考える。
				印象をはっきりと一つにまとめ美しく印象的な表現にする。
				デザインの独自性についてしっかりした認識をもつ。
	11・12	絵画模写	16	好きな作家に関心をもち、時代背景なども知る。
				作者がどう表現しようとしたか考える。
				透視図法や構図を理解し、表現力を身につける。
				空間表現には明暗が不可欠であることを理解する。
3 学期	1・2	シルクスクリーン	6	凸版凹版孔版平版について基礎的に理解する。
				孔版印刷の機能について考える。
				効果的な表現方法を考える。
				スクリーン版画の活用方法について理解する。
	2・3	デッサン	8	描く対象に、興味・関心を持つ。
				どのような表現方法とるか、考える。
				構図や人物の動きを的確に表現する。
				描く対象を客観的に観察する態度が必要であることを理解する。

令和3年度（芸術）科 シラバス

教科 科	芸術科	科 目	書道Ⅰ		単 位 数	2単位	学 年	看護科 1 年
教科 書	書道1(東京書籍)		副 教 材					
評価 方法	授業への取り組み方, 作品(コンクール出品), 提出物, 鑑賞ノート							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	書写から書道へ 1 書写の確認 ・楷書の基本 ・行書の基本 2 用具・用材 ・文房四宝 3 姿勢・執筆法 ・いろいろな姿勢 ・執筆法 コラム: 落款を学ぼう	2	・中学校の書写で学習したことを確認し, 漢字と仮名の調和と線質について関心をもち, 表現を高めようとしている。 ・中学校の書写で学習した漢字と仮名の字形や文字の大きさなどが, 全体の構成に関わることを理解し, 表現を工夫している。 ・中学校の書写で学習したことを理解し, 全体の構成を考えた表現の技能を身に付け表している。 ・基本的な姿勢・執筆法について幅広く理解している。
	4・5・6・7	漢字の書 1 漢字の書を学ぶ ・漢字の成立と変遷 ・古典に基づく学習 2 楷書 ・楷書の用筆法・結構法 ・楷書の成立と唐の四大家 ・楷書の比較 臨書・鑑賞 ・九成宮醴泉銘 ・孔子廟堂碑 ・雁塔聖教序 ・自書告身 ・牛橛造像記 ・鄭義下碑 3 行書 ・行書の特徴 臨書・鑑賞 ・蘭亭序(神龍半印本) 臨書・鑑賞 ・争坐位文稿 ・風信帖(第一通)	24	・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について関心をもち, そのよさや美しさを感じ取ろうとしている。 ・漢字の書体の変遷を理解している。 ・楷書の基本的な点画と, 用筆・運筆についてその技法を学び, 普遍性のある表現を工夫している。 ・表現技法を高めるために, 姿勢, 執筆法などの基本的事項を身に付け表している。 ・中国の楷書の伝統と文化について関心をもち, そのよさや美しさを感じ取ろうとしている。 ・日本及び中国等の楷書の伝統と文化について幅広く理解している。 ・初唐の二種類の古典の比較を通して, 楷書の構築的な構造や変化と統一などを理解し, 字形の構成や全体の構成を工夫している。 - 筆写の感興や意図と字形や線質との関わりに関心を持ち, 意欲的, 主体的に書の美を味わおうとしている。 ・楷書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し, 創造的な表現を身に付け表している。 ・行書の伝統と文化について幅広く理解している。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
	9・10	漢字の書 4 草書 ・草書の成立と特徴 臨書・鑑賞 ・真草千字文 5 隸書 ・隸書の成立と特徴 臨書・鑑賞 ・曹全碑 6 篆書 ・篆書の成立と特徴 臨書・鑑賞	12	・草書の基礎・基本を身に付け, 書写能力の向上に努めている。 ・草書の美とその技法の基礎・基本を学び, 普遍性のある表現を構築している。 ・草書の伝統と文化について幅広く理解している。 ・隸書の基礎・基本を身に付け, 書写能力の向上に努めている。 ・隸書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し, 創造的な表現を身に付け表している。 ・隸書の伝統と文化について幅広く理解している。

2 学期		・泰山刻石 □	・篆書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け表している。 ・自己の表現のねらいを達成するために、古典のもつ伝統的な美を感受し、表現を構想し工夫している。
	10・11・12	仮名の書 1 仮名の成立 ・仮名の種類 ・現在の仮名の種類 ・仮名の美 2 仮名の用具・用材 ・用具・用材の種類 3 仮名の筆使い ・いろいろな線 4 平仮名の単体 ・古典から集字した平仮名 5 連綿 ・連綿の分類 6 変体仮名 ・平仮名と変体仮名 7 全体の構成 ・行書きからの展開 ・散らし書き 臨書・鑑賞 ・蓬萊切 ・高野切第三種 ・高野切第一種 ・関戸本古今和歌集	18 ・用具・用材と表現との関係に関心を持ち、意欲的、主体的な表現に取り組もうとしている。 ・仮名の書の美とその技法を学び、普遍性のある表現を工夫している。 ・仮名の基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し、創造的な技法を身に付け、表している。 ・仮名の成立等を理解している。 ・用具・用材によって線質や表現が変わることを理解し、表現を工夫している。 ・表現技法の基礎・基本を身に付け、仮名の書の書写能力の向上に努めている。 ・基礎・基本的な仮名のよさや美しさを感じ取っている。 ・自らの感性や意図に基づいて、平仮名の単体の書き方を工夫しようとしている。 ・運筆の律動性や筆脈の把握を通して、仮名の美の特質を理解し、その技法を身に付け表している。 ・仮名の書の美に対する感性を働かせて、自らの意図に基づいて連綿による表現を構想し工夫している。 ・変体仮名の基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し、創造的な技法を身に付け表している。 仮名の書の伝統と文化について幅広く理解している。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1・2	漢字仮名交じりの書 1いろいろな線による表現の広がり ・表現の比較 2 線質の調和による表現 ・表現の比較 3用具・用材による表現 ・紙・墨・筆の比較 4紙面構成のバリエーション ・文字の大きさと全体構成①(縦書き) ・文字の大きさと全体構成②(横書き) 5古典を生かした創作 ・「漢字の書」と「仮名の書」 創作の手順 ・自分で選んだ言葉や詩文で 創作参考作品 6生活の中の書 ・封筒・はがき、便箋の書式 ・年賀状、カードなどの書き方 ・贈答用語の書き方 文字の表情を楽しもう	9	・線質の違いによるさまざまな表現のよさや美しさに関心を持ち、表現を高めようとしている。 ・線質が漢字と仮名の調和を図る重要な要素であることを理解し、表現を工夫している。 ・漢字と仮名の線質の調和を図る技能を身に付け、表している。 ・用具・用材による、表現の違いと美を感じ取っている。 ・縦書きと横書きや行頭・行末のそろえ方などが紙面構成に関わることを理解し、表現を工夫している。 ・創造的な表現をするために、用具・用材、線質、字形、全体の構成などの技能を身に付け、表している。 ・鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し、古典や名筆のよさを感じ取っている。 ・目的や用途に即した芸術的・実用的な表現について基礎的な事項を理解し、自ら表現活動を楽しんで行おうとしている。 ・文字や文字群と余白との関係を理解し、目的や用途に即した書式や表現を選択する技能を身に付け、表現している。
	2・3	篆刻と刻字 1篆刻 創作の手順 創作参考作品 2 刻字 創作の手順 創作参考作品	8	・篆刻の美しさと表現効果を味わい、見ることを楽しむことで、篆刻への関心を高めようとしている。 ・文字や印材と余白との関係を理解し、全体の構成を考えた技能を身に付け、表している。 ・刻字の表し方やその美しさを理解し、表現を工夫している。 ・刻字の伝統と文化について幅広く理解している。

令和3年度（外国語）科 シラバス

教科	外国語科	科目	コミュニケーション英語Ⅰ		単位数	3単位	学年	看護科 1 年
教科書	MY WAY English CommunicationⅠ（三省堂）			副教材	VITAL3000 英単語・熟語（文英堂）			
評価方法	・授業への取り組み（関心・意欲・態度） ・定期考査 ・小テスト ・暗唱テスト ・提出物（宿題, プリント等）							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	Lesson1 A Story about Names 名前をめぐる世界の状況 SV, SVO, SVC, SVOO 動詞と名詞	8	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり，読んだりして理解できているか
	5	Lesson2 Messages from Yanase Takashi やなせたかしさんが伝えたメッセージ SVOC, SVO(O=that節) 比較級・最上級 形容詞と副詞	9	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり，読んだりして理解できているか 辞書で調べたり，学んだ表現を使って英文を簡潔に書くことができるか
	5 6	Lesson3 Purposes of the Olympics オリンピックの歴史とその目的 助動詞，受け身，助動詞のついた受け身 主語と(述語)動詞	10	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり，読んだりして理解できているか
	6 7	Lesson4 Hospital Art 病院で見られるアート 現在進行形／現在完了進行形／ 前置詞句	11	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり，読んだりして理解できているか 辞書で調べたり，学んだ表現を使って英文を簡潔に書くことができるか

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	Lesson5 Writing Systems in the World 世界のさまざまな文字 動名詞／to 不定詞の名詞的用法・副詞的用法／to 不定詞の形容詞的用法／ It is ...to不定詞 フレーズリーディング①	12	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり，読んだりして理解できているか 辞書で調べたり，学んだ表現を使って英文を簡潔に書くことができるか

2 学 期	10	Leosn6 Washoku -Traditional Japanese Dishes- 日本の伝統的な食文化 関係代名詞／SVOO(O2=how to～) フレーズリーディング②	11	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり、読んだりして理解できているか 辞書で調べたり、学んだ表現を使って英文を簡潔に書くことができているか
	11	Lesson7 From Landmines to Herbs ハーブが作る未来 現在分詞の形容詞的用法／過去分詞 の形容詞的用法／分詞構文 ①／分詞構文② 代名詞	11	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり、読んだりして理解できているか
	11 12	Lesson8 A Mysterious Object from the Past 古代ギリシャの沈没船から見つかった 謎の物体 関係副詞/It is ..that～ 時を示す語句	11	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり、読んだりして理解できているか
3 学 期	1 2	Lesson9 Sesame Street 世界中の子どもたちに愛されるテレビ 番組 条件を表すif節/仮定法過去/ I wish～/as if ～ パラグラフリーディング	11	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり、読んだりして理解できているか
	2 3	Lesson10 Heritages of Beatrix Potter ビアトリクス・ポターが残した風景 SVO+ to不定詞／SVOC(C=動詞の 原形)／SVOC(C=現在分詞)／SV OO(O2=if/whether節)	11	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり、読んだりして理解できているか

令和3年度 (外国語) 科 シラバス

教科	外国語科	科目	英語会話		単位数	2単位	学年	看護科 1 年
教科書	Hello there ! English Conversation(東京書籍)			副教材	Try Your Best 基本英文法(浜島書店)			
評価方法	・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・提出物(宿題, プリント等) ・定期考査 ・発表							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	Lesson1 Nice to Meet You 自分を紹介する, 聞き返す, 挨拶をする, 意味をたずねる	5	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか
	4 5	Lesson2 Hello, Friends ! 相手について尋ねる, 許可を与える, 列挙して説明する	6	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか
	5 6	Lesson3 My Favorite Music 好きな音楽や芸能人やテレビ番組についての対話	8	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか
	6 7	Lesson4 What Are You Crazy about? 興味や関心のあることについて会話をする	8	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか
2 学期	9 10	Lesson5 A Friendly Potluck Dinner 食べ物について説明する, レシピを作る	7	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか
	10 11	Lesson6 Are You All Right? 体調が悪い事を説明したり, その理由を言う 相手に同情したり, 助言をする	7	正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか
	10 11	Lesson7 Talking about Our Town 自分の町・場所の説明をする 特定の場所の特徴を説明する	7	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか

	11 12	Lesson8 Traditional Culture 文化や習慣について 質問する 質問する 日本の伝統や文化について知っていることを説明する	8	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか
3 学期	1 2	Lesson9 Equal Roles 感想・感情を述べる 身近なテーマについて賛成や反対の意見を述べる	7	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか
	2 3	Lesson10 Helping Each Other 自分の推測や主張を相手に伝える 描写する表現を学ぶ	7	ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいる 正しい発音で情報や考えを適切に伝えているか 情報や考えを聞いたり, 読んだりして理解できているか

令和3年度 (看護) 科 シラバス

教科	看護	科目	基礎看護		単位数	3単位	学年	看護科 1 年
教科書	基礎看護(文部科学省)			副教材	系統看護学講座 基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ(医学書院) 高等学校用 基礎看護(文部科学省)			
評価方法	・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・提出物(宿題, 週課題) ・定期考査 ・課題テスト ・実技テスト ・小テスト ・週課題							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	第1章 看護の意義と役割 第1節 看護の意義 看護の目的と機能 看護の変遷, 現代の看護	4	看護実習室における学習姿勢を理解し, 実行できている。 社会的背景の変化と看護の役割の変化について関心がある。 看護の目的と意義について関心を深めることができている。 「保健師助産師看護師法」「ICN」の意義を理解している。
	5	第13章 感染防止の技術 感染防止の基礎知識 標準予防策	12	スタンダードプリコーションの理念を理解している。 手指衛生が適切に行える。 個人防護具を適切に着用できる。 個人防護具を適切に外し, 廃棄できる。 感染経路やそれぞれの予防策を理解している。
	6	第3章 診察と看護 第2節 診察・検査と看護 身体計測	3	診察・検査における看護者の役割について理解している。 診察介助、身体計測、主な検査と看護について理解している。 看護におけるフィジカルアセスメントの意義を理解している。
	6・7	第1節 フィジカルアセスメント 体温 脈拍 呼吸 血圧 意識状態	18	体温調節の生理と体温変動に影響を与える因子について理解している。 体温測定が正確に行える。 脈拍調節の生理と脈拍変動に影響を与える因子について理解している。 体表で脈拍が触知できる部位を理解し, 脈拍測定が正確に行える。 呼吸の生理を理解し, 呼吸の観察が正確に行える。 血圧の生理と, 血圧変動に影響を与える因子について理解している。 各種血圧計の名称と構造を知って, 正確に扱える。 アネロイド式血圧計を用いて, 正確に血圧測定ができる。 マンシェットを正確に巻くことができる。(上腕) 触診法が正確にできる。(橈骨動脈) 聴診法が正確にできる。(上腕動脈) 意識状態の意義を理解し, 観察が適切に行える。

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9	第4節 看護職とその倫理 専門職としての看護 看護の倫理	2	看護職者の責務について理解している。 看護の法的責任について理解している。 「看護者の倫理綱領」の内容とその意義について理解している。
	9・10	第1章 看護の意義と役割 第2節 看護の対象の理解 身体的・精神的・社会的統一と しての人間 人間の基本的欲求と看護	4	看護の対象としての人間を多面的・総合的に考えることができる。 V.ヘンダーソンの14項目を活用して、人間の基本的欲求についての理解を深めることができる。
		第2章 日常生活と看護 第9節 病床環境の調節 人間と環境、病院と環境 ベッド周囲の環境の調整	6	入院の目的と、患者にとって望ましい環境について考えることができる。 ベッドの機能とベッドメイキングの方法が理解できている。 ベッドメイキングに用いられるリネン類を協力して畳むことができる。 ベッドメイキングを正確に手際よく行うことができる。
	10・11	第4節 活動・運動の援助 姿勢と体位 安楽な体位と看護者の役割	12	姿勢の基礎知識、ボディメカニクスを理解する。 様々な体位とその目的を理解する。 体位変換が適切に実施できる。
	11	第7節 衣生活の援助 衣生活の意義 患者の衣生活への援助 寝衣交換	5	患者の衣生活の意義について理解できている。 患者の衣生活の援助における留意事項が理解できている。 体位変換を活用しながら、寝衣交換が安全かつ安楽に実施できる。 (パジャマ使用)
	11・12	第2章 日常生活と看護 第6節 身体の清潔の援助 身体の清潔と健康 身体の清潔と援助 入浴と看護 部分浴(足浴・手浴) 部分浴(清拭) 第6節 身体の清潔の援助 頭皮・頭髮の手入れ 口腔ケア(口腔清拭・義歯のケア)	20	皮膚・粘膜の生理と清潔保持の必要性について理解している。 身体を清潔に保つための援助方法とその選択条件を理解している。 入浴の効果と適応条件及び留意事項について理解している。 足浴・手浴の効果と留意事項について理解している。 足浴が安全・安楽に実施できる。(片麻痺のある患者、仰臥位) 清拭の意義と方法、及び留意事項について理解している。 清拭を安全・安楽に実施できる。(両上肢・麻痺のない患者設定) 頭皮及び頭髮の清潔の意義を理解している。 洗髪の方法と留意事項が理解でき、安全・安楽に実施できる。 口腔清拭の意義と留意事項について理解している。 口腔清拭が安全・安楽に実施できる。 (セミファウラー位、麻痺のない患者)

				義歯の管理について理解でき、義歯が安全に取り扱える。
--	--	--	--	----------------------------

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1・2	第4節 活動・運動の援助 移動の援助と看護者の役割 車いす移乗と移送 ストレッチャー移乗・移送	12	活動援助の意義とその方法を理解している。 車いす・ストレッチャーの機能について理解している。 車いすへの移乗と移送が安全・安楽に行える。(EV使用, 段差) (麻痺はなく、少しの援助で立位保持が可能な患者) ストレッチャーへの移乗と移送が安全・安楽に行える。
	2	第1章 看護の意義と役割 第3節 看護活動の分野	2	保健, 医療, 福祉の各分野における看護活動の役割を理解している。
	3	第4章 看護活動の展開 第1節 患者との人間関係 構成要素と成立過程 基本的態度と効果的な方法	5	コミュニケーションの意義やその目的について理解できている。 コミュニケーションの構成要素と成立過程が理解できている。 医療職として必要なコミュニケーションのとり方が実践できる。 障害に応じた対応について考えることができる。

令和3年度（看護）科 シラバス

教科	看護	科目	人体と看護(解剖生理)		単位数	3単位	学年	看護科1年
教科書	人体と看護(教育出版)		副教材	系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能(1) 解剖生理学(医学書院), 周術期看護学習ワークブック(メヂカルフレンド)				
評価方法	・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・提出物(ノート・プリント・問題集) ・定期考査 ・課題テスト ・小テスト ・週課題							

学期	月	学習内容(单元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	人体の構成と働き 外部環境と内部環境の恒常性 人体の方向と位置 人体各部の名称	6	ホメオスタシスについて理解しているか。
				人体各部の名称を理解し、活用できるか。
				人体の方向と位置を示すための用語を理解し、活用できるか。
	5	消化器系 消化器系の構造 消化 吸収のしくみ 肝臓の働き	15	咀嚼・嚥下運動における口・咽頭・食道の働きを理解しているか。
				消化・吸収、排泄における消化管の働きを理解しているか。
				肝臓の組織的構造と機能についてまとめているか。
				排泄における消化管の働きを理解しているか。
	6	排便		
7	運動器系 骨の性質と機能 骨の連結と関節運動 骨格筋の収縮 人体各部の主な運動器と関節	14	骨格・筋肉は協調性をとりながら作用していることを理解しているか。	
			人体の骨格、骨の形態と構造・組成を整理し、まとめているか。	
			関節の一般構造、形状と可動性について理解しているか。	
			骨格筋形状と名称、作用についてまとめているか。	
2 学期	9	呼吸器系 呼吸器系の構成と働き 肺気量 ガス交換 呼吸運動の調節	12	呼吸器の構成についてまとめて理解しているか。
				上気道、下気道と肺の機能の概要についてまとめているか。
				胸膜・縦隔を図でまとめているか。
				内呼吸と外呼吸の意味を理解しているか。
	10		肺におけるガス交換についてまとめているか。	
				分圧差によりガス交換が行われることが理解できているか。
				化学受容器による呼吸調節の仕組みを理解できているか。
	11	循環器系 心臓 動脈系・静脈系・リンパ系	14	循環器系の構成と機能を整理し、まとめているか。
				体循環と肺循環が理解できるか。
				心臓の位置と外形、4つの部屋と4つの弁を理解し、ポンプ機能としての心臓について関心をもち、理解できているか。
				冠状循環の主な血管をまとめているか。
心臓の自動性と歩調とり、刺激伝導系について理解している。				
血管の構造と機能についてまとめているか。				
主な末梢血管の名称を理解しているか。				

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
2 学期	12	血液	9	血液の組成と各成分の役割を理解しているか。
				球成分の機能・基準値を理解しているか。
				血漿タンパク質の種類・機能を理解しているか。
				止血機序と繊維素溶解について考察できているか。
				ABO式血液型と血清との反応について考察できているか。
3 学期	1	泌尿器系 腎臓, 尿管, 膀胱, 尿道 腎臓の働き 排尿	12	腎臓の構造と機能について理解しているか。
				排尿路の構造, 排尿の機序について理解しているか。
	2	神経系 神経系の働き 中枢神経系 末梢神経系 自律神経系	15	脊髄と脳の構造と機能の概要についてまとめているか。
				脊髄神経と脳神経の構造と機能の概要についてまとめているか。
				人は自律神経がバランスをとることにより生活できていることがわかるか。
				交感神経と副交感神経の概要についてまとめているか。
	3	内分泌系 ホルモンの作用機序 下垂体, 甲状腺, 上皮小体 副腎, 膵臓, 性腺	8	ホルモンのホメオスタシスにおける役割を理解している。
				ホルモンによる調節機構についてまとめているか。
				主要な内分泌腺とそのホルモンの機能を理解しているか。

令和3年度 (看護) 科 シラバス

教科	看護科	科目	生活と看護		単位数	1単位	学年	看護科 1 年
教科書	高等学校用 生活と看護（文部科学省）			副教材				
評価方法	・授業への取り組み ・小テスト ・ワークシート ・定期考査 ・グループワーク							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4 5 6 7	第1章 生活環境と健康 第1節 生態系の中の人間 第2節 生活環境と健康 第3節 環境因子と健康 第4節 水 第5節 空気 1学期中間考査 第6節 環境の管理 第7節 衣食住と健康 1学期末考査	13	生態系とは何かが説明でき、人間との相互に影響していることを理解できる。 具体的な生活環境が、人間の健康に及ぼす影響について説明できる。 生活の中の物理・化学的因子が健康に与える影響を、関連づけることができる。 各種の電離放射線の特性と作用を比較できる。 水質汚濁の原因について説明できる。 大気汚染の原因について説明できる。 環境基準がどのように作成されるか説明できる。 身の回りの衣食住の健康に与える影響を具体的にとらえることができる。 食品汚染によっておこった健康障害について説明できる。 冷暖房と換気、日照と採光、ビルの室内環境について健康と関連づけることができる。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9 10 11 12	第2章 人々の生活と健康 第1節 生活行動と健康 第1 健康観 第2 健康指標 第3 健康の定義と保健医療活動 2学期中間考査 第4 家族と健康 第2節 社会の変化と人々の健康 第1 集団の生活と健康 第2 人口の変動 2学期末考査	13	健康の概念について概要を知っている。 個人の健康とそれを支えている生活の基礎について関連づけられる。 集団の健康水準を図る健康指標3つを説明できる。 ヘルスプロモーション、健康日本21の概要を知ることができる。 家族、世帯およびライフサイクルの基本的な用語を理解している。 各ライフステージの健康観について理解することができる。 ライフサイクル各期の特徴・健康問題を統計から関連づけることができる。 集団の生活と健康の変化について、大まかな流れを把握できる。 世界の人口の変動と問題点、日本の人口の変動と問題点の概要が分かる。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
3 学期	1	第2章 人々の生活と健康 第2節 社会の変化と人々の健康 第3 我が国の保健統計 第4 その他の保健統計指標	4	日本における出生、死亡の概要が理解できる。 死因の概要を知り、それぞれの傾向を生活環境の変化と関連づけて理解できる。 健康状態、受療状況などの保健統計指標を知る。 罹患率、健康寿命についての概要を知っている
	2 3	第3章 ヘルスプロモーションと公衆衛生 第2節 日本におけるヘルスプロモーション 第3節 第1 学校保健 第2 産業保健 学年末考査	5	ヘルスプロモーションの理念がなぜできたのか、理解することができる。 日本のヘルスプロモーションの政策を理解することができる。 学校におけるヘルスプロモーションの実践内容を理解することができる。 産業におけるヘルスプロモーションの実践内容を理解することができる。

令和3年度 (看護) 科 シラバス

教科 科	看護科	科 目	看護情報活用		単 位 数	2単位	学 年	看護科 1 年
教科書	新版 看護情報処理		副 教 材	30時間でマスター Word&Excel 2019(実教出版)				
評価 方法	・授業への取り組み(関心・意欲・態度) ・提出物(ワークシート, 作品など) ・定期考査 ・パソコンの操作(技能, 表現) ・発表							

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
1 学期	4	オリエンテーション 第1章 高度情報通信社会とコンピュータ 第3章 コンピュータの機能 第1章 Windows 10 の基礎 ペイントの活用	4	情報について、関心を持っているか。 現代の情報化に関心を持ち、その意義や役割を理解できているか。 コンピュータにはどのような機能があるか理解できているか。 各名称を理解できているか。 ペイントを活用して似顔絵が描け、工夫して自己紹介できているか。
	5 6	第4章 1節 ワードプロセッサ Word ・第2章 Word 入門 ・第3章 文書の作成 ・第4章 Word の活用 ・おすすめの○○ ・歌詞カード ・カレンダー	16	キーボードでさまざまな文字や文章が入力できているか。 ひとりで文書が作成でき、保存および印刷ができているか。 他者に分かりやすい文書を作成するために工夫しているか。 自分の考えをまとめ、他者の関心を引く文書が作成できているか。 相手にとってどのような物がもらってうれしく、また見やすいのかを試行錯誤できているか。
	6	第2章 高度情報通信社会への対応の仕方 1節 情報社会の発展に伴う課題 2節 ネットワークのルールとマナー	4	情報化に伴う影の部分について理解できているか。 自らのインターネットの利用について振り返り、情報モラルを習得したか。
	7	第5章 2節 プレゼンテーションソフト PowerPoint ・第1章 プレゼンテーションとは	4	プレゼンテーションに関心を持ち、なぜプレゼンテーションについて学ぶのかを理解しているか。

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9 10 11	第5章 2節 プレゼンテーションソフト PowerPoint ・第2章 プレゼンテーション資料の作成 ・第3章 プレゼンテーションのテクニック	14	プレゼンテーションに関心を持ち、なぜプレゼンテーションについて学ぶのかを理解しているか。 PowerPointの基本的な操作方法を習得しているか。 デザインの変更やアニメーションの設定ができているか。 印象深い資料にするためにはどうすればよいか工夫しているか。
	11	第1章 高度情報通信社会の発展にともなう課題 第3節 高度情報通信社会の問題と法律	3	著作権の保護について理解しているか。 プライバシー保護の重要性について理解しているか。 個人情報保護法について理解しているか。
	11 12	1日体験学習 発表会	5	既習の技術を活用し、プレゼンテーション資料を作成できているか。 効果的なプレゼンテーションになるよう資料を工夫しているか。 効果的なプレゼンテーションを行うために積極的に取り組んでいるか。 聞き手の関心を引くようなプレゼンテーションができているか。

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
3 学期	1	第4章 2節 表計算ソフト Excel ・3学期の予定表 ・第5章 Excel入門	6	Excelの機能について関心を持っているか。 データの入力および罫線の引き方を習得しているか。 セルの編集やワークシートの書式設定ができているか。 数式について理解できているか。 グラフの作成ができているか。 自分の力で問題を解決できているか。
	2	・第6章 Excelの活用	12	より便利にパソコンを活用使用としているか。 代表的な関数について理解しているか。 さまざまな関数を活用し、より短時間に情報を処理できているか。
	3	第6章 看護とコンピュータ	2	看護にとっての情報の重要性に気が付いているか。 これからの情報との関わりについて考察しているか。 医療における個人情報の取り扱いについて理解しているか。